


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | |
|------|-----------------|
| 事業所名 | 株式会社トモニー・きずな 平田 |
| 住 所 | 岡山市北区平田407 |
| 電話番号 | 086-243-4843 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 3310102904 |
| 管理者名 | 川上 高輝 |
| 対象年度 | 令和5年度 |

地域連携活動の概要

| | |
|--|---|
| <p><活動内容></p> <p>【活動場所】 社会福祉法人旭川荘 ひらた旭川荘</p> <p>【実施日程】 毎日</p> <p>【実施した生産活動・施設外就労の概要】 ひらた旭川荘の施設に入所されている方への食事提供、居住空間の清掃業務、屋外環境整備等</p> <p>【利用者数】 10名</p> | <p><活動の様子></p>  |
| <p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい】 社会福祉法人旭川荘利用者の方を食の面からサポート、居住空間を快適に維持することを目的とする</p> <p>【地域にとってのメリット】 間接的な支援を委託で受けることにより直接支援を充実させることが出来る 人件費の節約</p> <p>【対象者にとってのメリット】 食事提供では食に関わる現場でステップアップを目指しやりがいを感じながら取り組むことが出来る。 環境整備の面では、利用者の方が直接感謝を伝えられることが多く次への意欲に繋がる。</p> |  |
| <p><成果></p> <p>【実施した結果】 ひらた旭川荘の利用者の方のバラスの良い食事と快適空間の確保</p> <p>【得られた成果】 同じように障害を持つ方たちを間接的にサポート出来ているというやりがいを感じながら様々な作業に挑戦し、ステップアップを目指せるようになった</p> <p>【課題点】 専門的な技術の習得 委託先である施設利用の従業員（利用者）にとっては職住分離の意識が定着しにく</p> |  |

連携先の企業等の意見または評価

| | | | |
|---|-------------------|------|------------------|
| <p>【連携した結果に対する意見又は評価】 入所施設の食事面と環境面のサポートを受けることにより、入所者が心身ともに安定して過ごすことが出来ている。 間接的な業務を委託で任せることにより、支援スタッフの直接業務の時間が確保されることがメリットである。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】 支援スタッフの間接的な業務を委託により軽減することで直接業務に注力し、地域社会の中で専門的な資源として役割を果たしていくこと</p> | | | |
| 連携先企業名 | 社会福祉法人 旭川荘 ひらた旭川荘 | 担当者名 | ひらた総括施設長 田中重行 |